

地域課題を事業の成長に変える ゼブラ × 行政連携 の可能性とは？

官民連携2.0-

ゼブラ企業と行政が創る持続可能な地域社会

まさに今、ローカル・ゼブラ企業として行政と連携し、地域資源や地域課題の「価値化」に取り組む MISOSOUP をお迎えします。

彼らの目指す官民連携は、業務を請け負うでも、補助金を受け取るでもありません。事業者自身の「やりたいこと」「目指したいもの」を起点とした、これまでにない官民連携のかたち。

本セッションでは、この新しいアプローチがもたらす可能性やインパクトに迫りながら、企業と行政をつなぐ切り口や視点を探っていきます。



第一部 | セッション 18:30~19:30

テーマ「社会課題と行政」 ※オンライン配信あり

第二部 | MEET@ 19:30~21:00

MEET@(ミートアット) とは、参加者同士が学びやリアルな悩み・経験を共有しながら、ゆるやかにつながる時間です。

場所

Key Site 2階イベントスペース
和歌山市黒田185-3 (JR和歌山駅徒歩10分)

登壇者

参加費

無料

こんな方におすすめ！

- ✓ 行政と一緒に地域課題解決に取り組みたい事業者
- ✓ 自社の事業を社会課題解決につなげたい起業家・経営者
- ✓ 官民連携のリアルな事例を知りたい支援者・経営者



株式会社 MISO SOUP 代表取締役

北川 智博 氏

中央大学総合政策部卒業後、プロモーションプロデューサー、EC事業・貿易事業立ち上げ、SNSマーケティング専門のベンチャー企業を経て、地域産品をプロデュースする株式会社MISO SOUPを起業。新規事業開発、まちづくり、飲食店、宿泊施設、地域事業投資など、一貫して「地域にもっとクリエイティブなチャレンジを創出すること」をテーマに活動している。

10.14 火
18:30-21:00 (18:00-受付)

主催：和歌山県 商工労働部 企業政策局 企業振興課

運営：株式会社ATOMica

MAIL：wakayama-local-zebra@atomica.jp

申し込みはこちら



申し込みはこちら

